

車種別取付資料

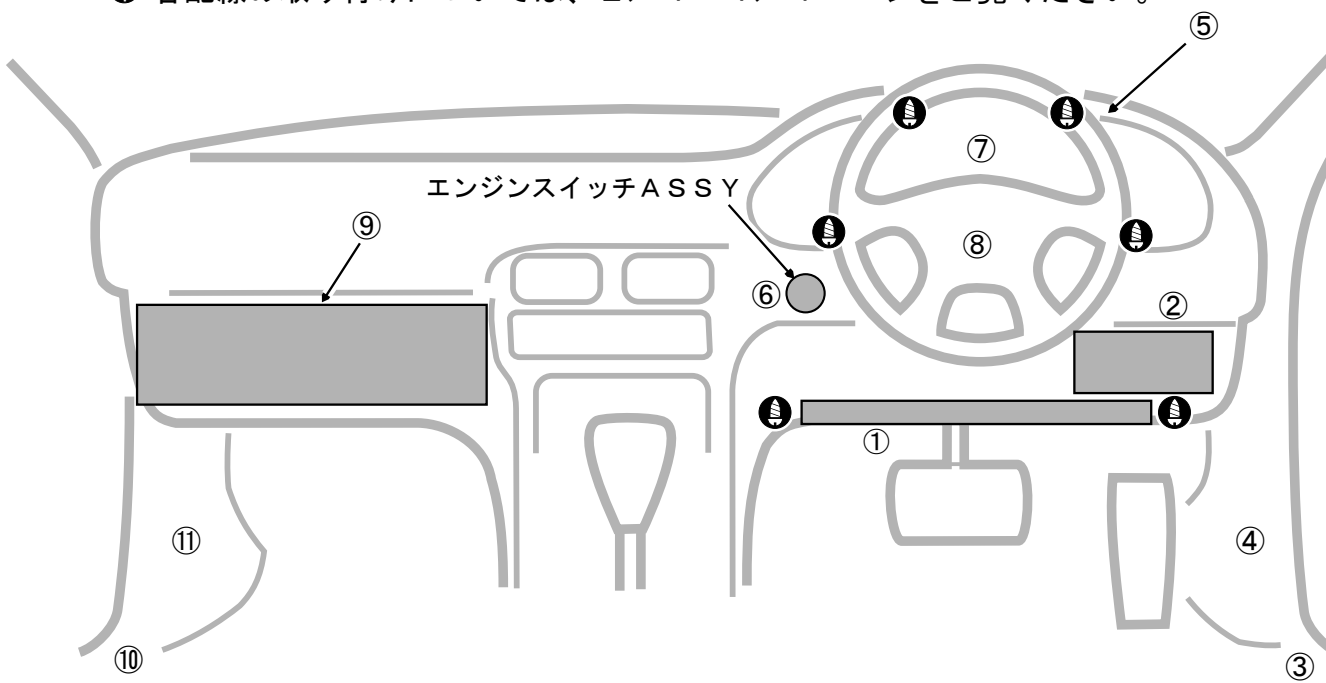
平成23年11月 1日 作成
BOX No. 502281

車両情報	トヨタ ブレイド	E15#系	1/4ページ	ES-89 Light	Type N.L.
	平成18年10月～	① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ			Opt.

❗ 取付作業を行う際はバッテリーのマイナス端子を外した上で行ってください。外さずに行うと故障の原因となることがあります。

◎カバークラスの取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。



- ❶ カバークラスの取り外し方 (運転席側)
- ※エンジンスイッチ裏側の接続作業と、専用ハーネスの取り付け作業 (必須) を行うためには、下記①～⑥の部品を順番に外してください。
- ① アンダーカバーを外す…ネジ2本。
 - ② 右側のカバー (各種スイッチ付き) を外す…手前に引っ張る。
 - ③ 右サイドステップカバーを外す
 - ④ 右サイドカバーを外す
 - ⑤ メーター周囲のカバーを外す…上側から、手前に引っ張る。
 - ⑥ エンジンスイッチASSYを外す…後ろ側からツメを押して、スイッチASSY本体を手前側に外す。
- ※L端子 (CN2ハーネス) の配線を行う場合のみ、⑦の部品を外してください。
- ⑦ メーター本体を外す…ネジ4本。
- ※コラムカバー内にホーンの配線を行う (機能付き機種のみ) 場合のみ、⑪の部品を外してください。
- ⑧ コラムカバー (上下) を外す…ツメに注意して外す。

- ❶ カバークラスの取り外し方 (助手席側)
- ※J/Bへの接続作業 (ドア検出の配線等) を行うためには、下記⑨～⑪の部品を順番に外してください。
- ⑨ グローブBOXを外す
 - ⑩ 左サイドステップカバーを外す
 - ⑪ 左サイドカバーを外す



❶ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

車両情報 トヨタ ブレイド E15#系 2/4ページ ES-89 Light **Type** N.L. **Opt.**

平成18年10月～ ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

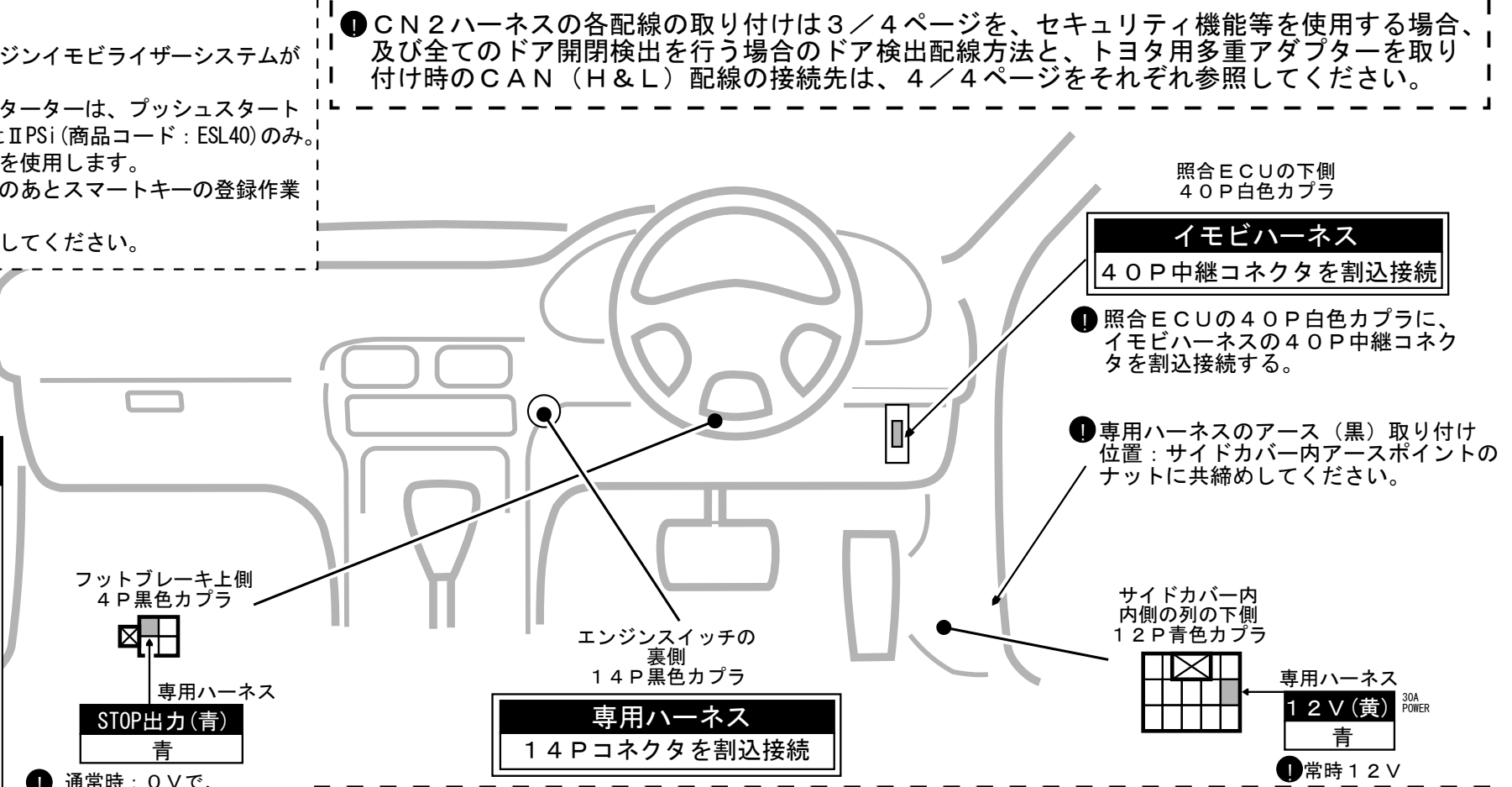
① 注意事項
 スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
 取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLight II PSi (商品コード: ESL40)のみ。PS1003取付ハーネスを使用します。
 オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
 詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/4ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法と、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN (H&L) 配線の接続先は、4/4ページをそれぞれ参照してください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(3/4ページ参照)

オートマチック車認識設定
 配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
 ① 車両のイグニッションをONにする。
 ② リモコンでSTOPを押す。
 ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 ⑤ 設定完了
 ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (T133Sの配線色)
 車両配線色



① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

車種別取付資料

平成23年11月 1日 作成
BOX No. 502281

車両情報

トヨタ ブレイド

E15#系

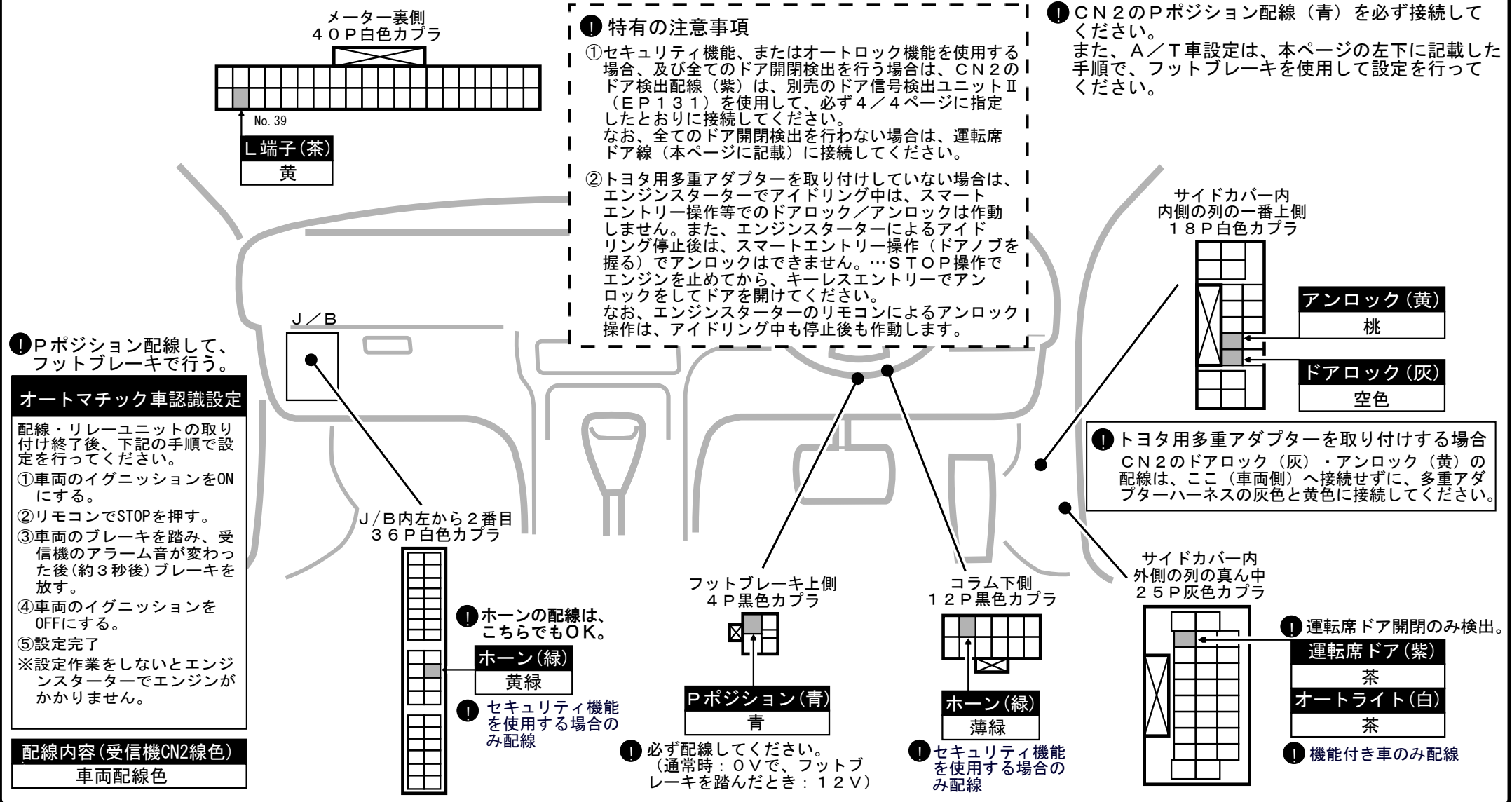
3/4ページ

ES-89 Light **Type** N.L.

平成18年10月~

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

Opt.



① 特有の注意事項

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア信号検出ユニットⅡ(EP131)を使用して、必ず4/4ページに指定したおりに接続してください。なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページに記載)に接続してください。
- ② トヨタ用多重アダプターを取り付けていない場合は、エンジンスタートでアイドリング中は、スマートエントリー操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、スマートエントリー操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…STOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。なお、エンジンスタートのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も作動します。

① CN2のPポジション配線(青)を必ず接続してください。また、A/T車設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

① ホーンの配線は、こちらでもOK。

ホーン(緑)
黄緑

① セキュリティ機能を使用する場合のみ配線

① 必ず配線してください。(通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V)

① セキュリティ機能を使用する場合のみ配線

① トヨタ用多重アダプターを取り付けする場合CN2のドアロック(灰)・アンロック(黄)の配線は、ここ(車両側)へ接続せずに、多重アダプターハーネスの灰色と黄色に接続してください。

① 運転席ドア開閉のみ検出。

運転席ドア(紫)
茶
オートライト(白)
茶

① 機能付き車のみ配線

車種別取付資料

平成23年11月 1日 作成
BOX No. 502281

車両情報	トヨタ ブレイド	E15#系	4/4ページ	ES-89 Light	Type N.L.
	平成18年10月～	① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ		Opt.	

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

- ※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。
- ※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。
- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

① J/B内への配線作業は、グローブBOXを外してから行う。

① 警告
CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。接続先を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

① トヨタ用多重アダプター ハーネスキットのツイストペア (よじり) 線の接続先

サイドカバー内
外側の列の一番下側
13P白色カプラ

J/B
J/B内左上側
30P白色カプラ

サイドカバー内
外側の列の真ん中
25P灰色カプラ

16P診断コネクタ
(正面=端子側より視)

左後ろドア (白/黒)
空色

バックドア (白/黒)
薄緑

助手席ドア (白/黒)
白

運転席ドア (白/黒)
茶

右後ろドア (白/黒)
薄緑

CAN-H (黒)
黄緑

① ツイストペアの
黒色線を接続する。

CAN-L (白)
白

① ツイストペアの
白色線を接続する。

配線内容 (受信機CN2線色)
車両配線色

純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

■概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

■取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。
なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ①純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ②5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

純正オートアラームの取付要領書より

❶取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

